

大学院生, PD, 教員のためのCOEセミナー

国際会議に参加し発表し議論するためのスキルアップ!

Let's Enjoy International Conferences

10:00 - 12:00	成功する論理展開: 効果的な質疑応答と説得力のある議論 中野美香 (九大)
12:00 - 13:00	昼食
13:00 - 14:30	世界からの聴衆にわかるプレゼンテーション 高木英行 (九大)
14:30 - 14:40	休憩
14:40 - 16:10	E-mail Correspondence Between Researchers HALL, Michael W. (九大)
16:10 - 16:20	休憩
16:20 - 17:50	採択される英論文の書き方 金谷健一 (岡山大)
18:00 - 19:30	懇親会 (会場: 九州大学ユーザーサイエンス機構大橋サテライトLUNETTE: 西鉄大橋駅東口より徒歩約1分)

開催日：平成18年9月30日（土）

場所：九州大学大橋キャンパス
 3号館2階 322教室

参加定員：80名

参加費用：無料

参加申込：氏名, 所属(学年, またはPD, 教員の別), 連絡先, 懇親会参加の有無(懇親会費千円は当日払)を梅崎(s-ume@design.kyushu-u.ac.jp)までお送りください

国際会議に関わる状況を4つに大別し, 各状況に応じた英語表現やノウハウを伝える一日セミナー

1. 採択されるための英論文作成
2. 手紙やe-mailでの問合せ, 依頼, 断り, 苦情, 訪問, 見学等での拙い/丁寧な英語表現
3. 参加準備, 効果的な発表, 司会等
4. 質疑応答, 議論, 意見交換等

中野美香

2000年KUEL Parliamentary Debate Tournament最優秀個人賞, 2002年AIDA国際審査員, ディベートを研究テーマとして扱う傍ら, 文部科学省SELHi研究認定高校での指導委員・特別講師, ディベートセミナー主宰などの教育活動を展開。

高木英行

1981年九州芸工大修士課程修了。1981～1995年松下電器産業中央研究所勤務, 1991～1993年UC Berkeley客員研究員, 1995年～九州芸工大(現九大)助教授, 博士(工)。知能情報学の研究に従事。各種最優秀論文賞, 功労賞等受賞。

HALL, Michael W.

1981年米国Augustana College卒業。1988～1991年九州ジャーナル編集長, 2004年九大芸術工学府博士後期課程入学, 2006年九大芸術工学研究院助教授。ビジネス英語の書き方技術に関するテキスト1冊と英会話技術に関するテキスト2冊を出版。

金谷健一

1972年東大博士課程修了。工博。群馬大教授を経て, 現在岡山大教授。米国Maryland大学, デンマークCopenhagen大学, 英国Oxford大学, フランスINRIA客員研究員。画像処理, コンピュータビジョンの研究に従事。英語の著書3冊。IEEEフェロー。